

# 引張ジャッキ PL-2510




## 取扱説明書

「取扱説明書をよく読み、内容を理解してからご使用ください。  
また、取扱説明書はいつでも読めるよう保管して下さい。」

株式会社 大阪ジャッキ製作所  
天理工場

表紙共 11 枚

FILE No. JMAN083

来歴	記 事	年月日	担 当	天理工場 設計部		
				認 可	担 当	
# 1						
# 2						
# 3						
# 4				作 成	平成 11 年 10 月 12 日	
# 5				図 面 番 号		
—						
—						
—						

株式会社 大阪ジャッキ製作所

## 目 次

1. 適用	2
2. 仕様及び各部名称と構成部品	2
3. 安全編（警告▲） 使用上の注意事項 人身事故、災害防止のため重要な事項が記載されていますので 十分に理解してからご使用下さい。	3
4. 使用前の点検	4
5. 操作要領	4
6. 保守管理	5～6
7. 保証	6
8. 修理	6

1. 適用

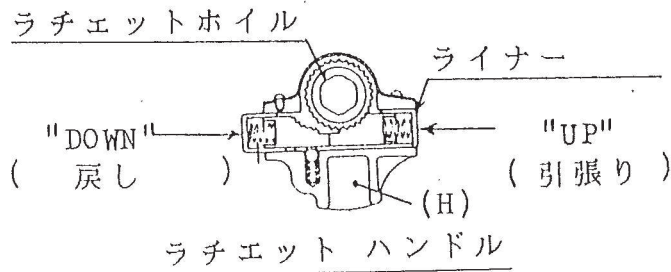
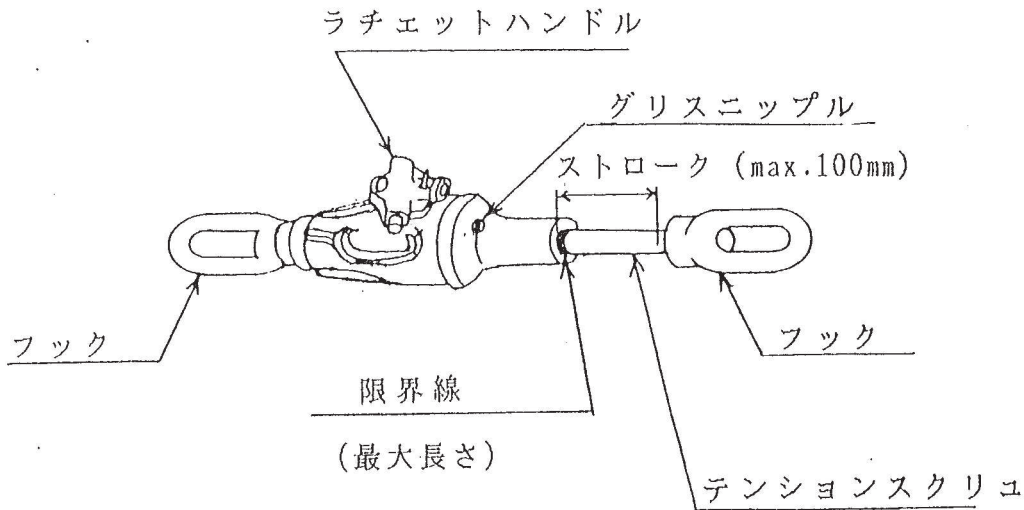
- ①本ジャッキは、引張専用ジャッキです。他の用途（押引用途、重量物昇降等）に使用しないで下さい。
- ②動力駆動は出来ません。必ず手動により操作を行なって下さい。
- ③ジャッキ操作は、経験者又は責任者の指名した人が操作して下さい。

2. 仕様及び各部名称と構成部品

使用温度範囲：-20℃～+60℃

表1. PL-2510仕様

諸元 形式	引張力 kN	揚程 (mm)	ハンドル棒 (φ×mm)	重量 約(kg)	操作トルク 約(N·m)
PL-2510	250	100	φ25×700	32	840



詳細は巻末の図面を参照願います。

3. 安全編  
使用上の注意事項

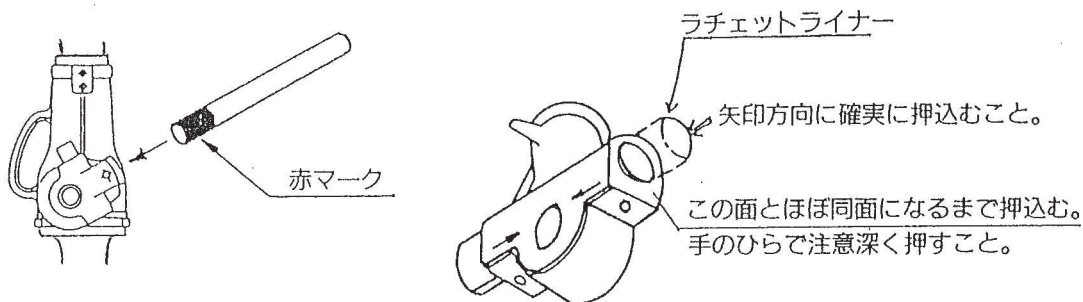
(付記) 日刊工業新聞社発行「ジャッキ入門」  
(1冊1,500)のご購読をお奨めします。

**[警告]**

人身事故防止及び機器損傷防止のため、使用前に取扱説明書を必ず読んで下さい。

・ジャッキ操作は経験者又は、責任者の指名した人が操作して下さい。

- a) ジャッキ能力を越えた荷重を負荷させないで下さい。
- b) ジャッキを操作しない時は、ハンドル棒を抜き、安全な場所に置いて下さい。  
高所での作業はハンドル棒を落下させないように注意して下さい。
- c) 損傷したジャッキや、改造及び整備不良のジャッキは使用しないで下さい。
- d) ジャッキに斜め荷重や衝撃荷重を負荷させないで下さい。
- e) 荷重受部中心でまっすぐに荷重を引っ張って下さい。
- f) ジャッキは投げたり、落としたりしないで下さい。
- g) ジャッキのラム揚程線（朱線）を超えて操作しないで下さい。無理に操作すると「ねじ」が固定（ロック）しジャッキが動かなくなります。
- h) ジャッキフックの下面が本体に当たればそれ以上操作はしないで下さい。  
無理に作動すると「ねじ」が固定（ロック）し、ジャッキ故障の原因となります。
- i) 付属（指定）のハンドル棒を使用し、ラチェットハンドルの穴底まで確実に差し込んで下さい。  
ハンドル棒の赤マークが見えなくなるまで完全に差し込むこと。  
又、ラチェットライナーを確実に押し込むこと。



- j) 操作者は安全な位置で操作して下さい。  
引っ張った荷重にはサポート（固定金具）を設けて下さい。  
安全が確認されるまでは、絶対にその荷重の作用範囲に入らないで下さい。

安全な作業を行なうためヘルメット、手袋、安全靴、作業着の着用をお奨めします。  
この警告で全ての状況をカバーすることは出来ません。常に安全第一に心がけ作業を行なって下さい。

#### 4. 使用前の点検

作業員自身が、ジャッキ使用直前に行なう点検です。

- ①ラチェットハンドルを廻動しラムが円滑に揚降するか、どうかを調べて下さい。
- ②外観チェックを行ない正常であることを確認下さい。（頁5参照）

#### 5. 操作要領

##### 5-1. 一般

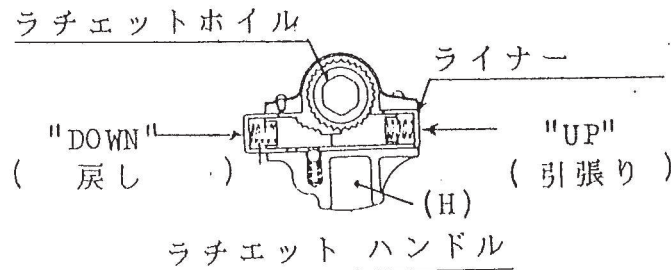
- a)ハンドル棒操作は手動で行なって下さい。
- b)ジャッキ設置は安全な位置で操作及び調整出来るように作業スペースを考えて下さい。
- c)ジャッキは引張力に余裕をもった選定をして下さい。
- d)本ジャッキは屋内使用の設計となっています。雨、水の浸入対策構造とはなっていません。屋外使用や霧囲気の悪い場合はメンテナンス間隔を短くして下さい。特に、グリス給脂並びにグリス塗布を頻繁に行なって下さい。屋外長期使用又は海岸べり等、環境条件が非常に悪い場合は別途ご相談願います。

##### 5-2. 複数のジャッキを使用する場合

- a)複数のジャッキを使用する場合は不均等荷重が発生しやすいため、又安全のため、揚力に充分余裕のあるジャッキを選定して下さい。この場合、通常ジャッキ揚力の50～70%以下でご使用下さい。
- b)操作の指示、合図  
ジャッキ操作は負荷の移動量を監視し、全体のバランス、重心位置を見ながら操作の指示を行なって下さい。特に複数ジャッキを使用する場合は、各ジャッキの操作順序など指示系統を事前によく打ち合せし、間違いのないよう、操作を行なって下さい。

##### 5-3. 操作方法

- a)使用前の点検（頁5参照）
- b)ハンドル棒を（H）に挿入して下さい。ハンドル棒はラチェットハンドルの穴底まで確実に差込みます。  
引張時はライナーを矢印の方向（UP）に押し込みハンドル棒を操作して下さい。  
戻し時はライナーを矢印の方向（DOWN）に押し込みハンドル棒を操作して下さい。





## 6. 保守管理

## 6.1. 使用者の点検

表3. 点検計画

項 目		使用前 注(1)	定期 注(2)
外観点検 ① 銘板	表示確認 仕様及び警告銘板：脱落のないこと	○	○
② 本体及び、 ラチェットハンドル	割れ及び有害な損傷なきこと	○	○
③ フック	緩み又は、荷重受け面の割れ及び 有害な損傷なきこと	○	○
④ スクリュー	有害な摺動傷又は損傷なきこと	○	○
⑤ ボルト類	ボルト及び回り止め類の緩みなきこと		○
作動点検 ① ラチェットハンドル	噛み合いが正常であること ラチェットホイール、プランジャが異常 なきこと	○	○ ○
② スクリューネジ	異常摩耗または損傷なきこと 著しくスクリュー上下方向のガタがないこと		○
② 無負荷伸縮作動	スクリュー及びピニオンの作動に、 異常がないこと	○	○
分解及び摩耗チェック	注(3) [メーカーチェック]		○

注(1) 使用前点検：操作者による点検  
：始業時前

(2) 定期点検：経験者又は責任者の指名した者が行なう点検  
・・・記録を残し継続評価の基礎とする。  
：使用頻度、使用環境を考慮して定期的に行なって下さい。  
・使用頻度が少ない場合（約月数回使用）：3ヶ月  
・使用頻度が多い場合（約週数回使用）：1ヶ月  
・屋外使用又は使用環境条件が悪い場合：1週間毎

(3) 外観点検及び作動点検により内部不具合の徴候を示した時。

## 6.2. 使用者の保守、整備

### a) 潤滑（給脂）

ジャッキ各摺動部、回転部のダスト除去を行ない、グリース給脂及び塗布を必要に応じて定期的に行なって下さい。

- (1) ジャッキ内部部品の潤滑油（グリス）はグリスニップルから給脂下さい。
- (2) ラチェットホイルの回転部品に潤滑油を給脂下さい。
- (3) ラチェットライナーのシャフト部に潤滑油を給脂下さい。
- (4) テンションスクリューのスライド部品に潤滑油を給脂下さい。
- (5) ラチェットハンドルのグリスカップから給脂下さい。

指定グリース：ダフニーエポネックスグリースE P No. 1 又は相当品

### b) 清掃

雨や砂、砂塵にさらされたジャッキは使用する前に清掃して下さい。

ハンドル棒や荷重受部は滑らないよう清掃しておいて下さい。

### c) 保管

ジャッキは雨風や砂塵、湿気から守られている場所（屋内保管）で保管して下さい。

### d) 銘板・・・銘板の表示が不明瞭になった場合、お客様にてお取り替え下さい。

## 6.3. メーカー点検整備

ご購入後1年又は、3年毎に弊社又は、お買い上げの販売店へお申し付け下さい。

点検費は実費でご請求申し上げます。

1年毎：使用頻度が多い場合（約週数回使用）

3年毎：使用頻度が少ない場合（約月1回使用）

## 7. 保証

弊社製品は納入引渡し後1年の保証を行なっています。万一、加工上及び材質上の欠陥による弊社の責に帰する故障や不具合が発生した場合は新品と交換又は無償で修理致します。

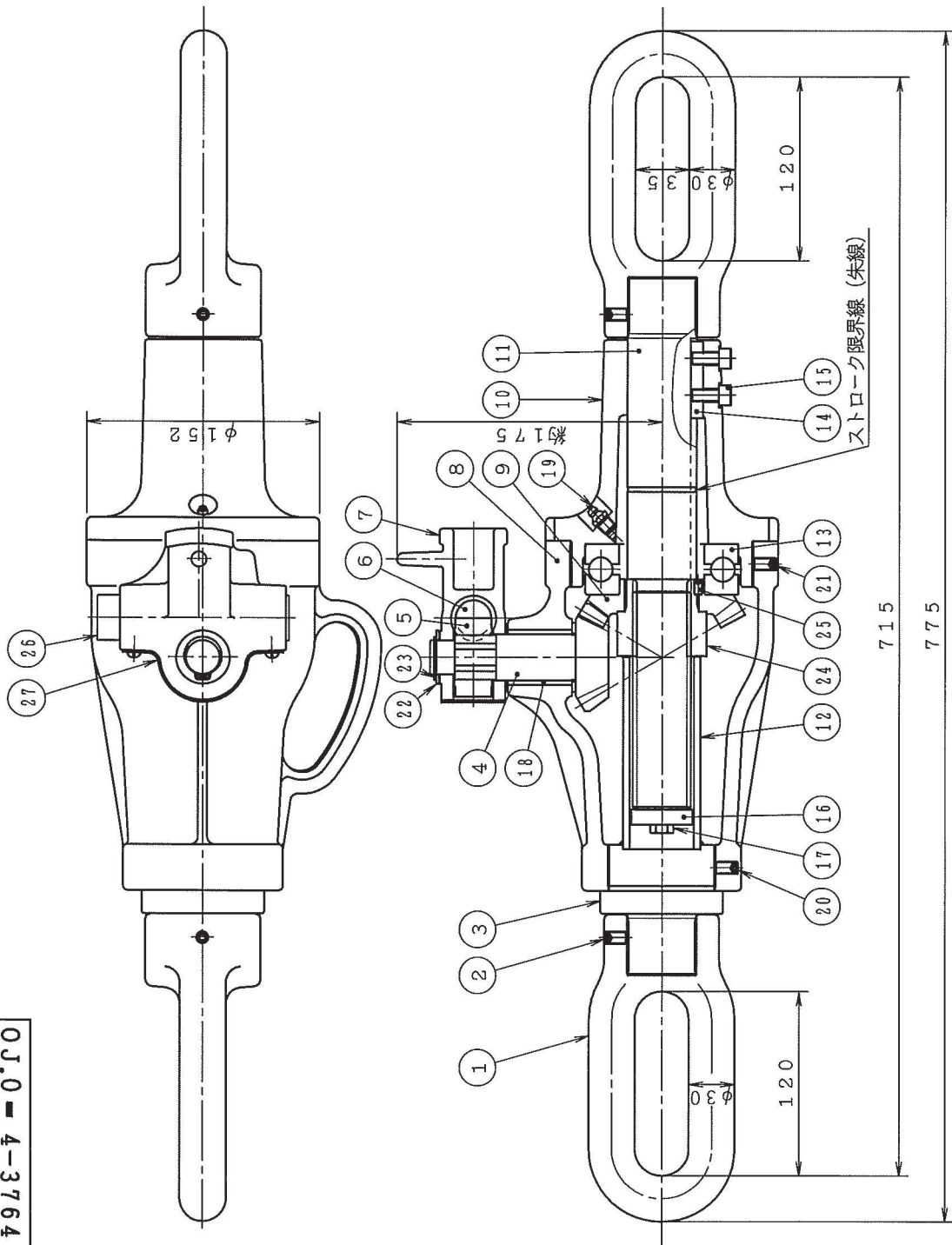
但し、欠陥や故障に付随して発生する損害に対しては責任を負いません。又、誤使用・乱用保守不全、不当な修理・改造、天災・災害及び、目的外の用途に使用して発生した故障・損傷に対しても責任を負いません。

## 8. 修理

修理の際は下記の所にご連絡下さい。（送付先ご回答申し上げます。）

連絡先	〒136 東京都江東区東砂7丁目19-2	TEL (03)3646-3791
	(株)大阪ジャッキ製作所 東京営業所	FAX (03)3648-0630
	〒546 大阪市東住吉区駒川1丁目8-29	TEL (06)6714-2881
	(株)大阪ジャッキ製作所 大阪営業所	FAX (06)6719-3377
	〒632 奈良県天理市中町2番地	TEL (0743)64-1512
	(株)大阪ジャッキ製作所 天理工場工務グループ	FAX (0743)64-0781
	〒547 大阪市平野区加美南4丁目1-6	TEL (06)791-1125
	(株)大阪ジャッキ製作所 加美ファクトリー	FAX (06)6794-6125

図面	記号	年月日	担当
歴史	OJO-4-2438WE		
	CAD図面にて再製図	04.8.23	東



仕様	PL-2510
形式	250 kN
引張力	100 mm
ストローク	715 mm
最小長さ	約 32 kg
質量	ハンドル棒φ25×700L, 1本
付属品	

(注) キーとグリースニップルの円周方向の位置は本図と異なる場合があります。

部品番号	部品名称	材料	数量	単重量	記号
27	カバー		1		
26	ライナー		1		
25	六角穴付止ネジ		3	M5×10L	
24	雄ネジ		1		
23	止輪		1	軸用No.22	
22	ワッシャ		1		
21	六角穴付止ネジ		1	M8×15L	
20	六角穴付止ネジ		1	M8×15L	
19	クリスニップル		1	A-R1/B	
18	ピニオンブッシュ		1		
17	六角ボルト		1	M8×25L	
16	ストップ		1		
15	六角穴付ボルト		2	M8×18L	
14	キー		1	No.3911	
13	スラスト玉軸受		1		
12	サボータ		1		
11	スクリュ		1		
10	ボットMピース		1		
9	ベベルギア		1		
8	ギヤケース		1		
7	ラチェットケース		1		
6	ラチェットフランジ		2		
5	ラチェットボール		1		
4	ベベルピニオン		1		
3	ヘッドピース		1		
2	六角穴付止ネジ		2	M8×15L	
1	フック		2		

三角法	PL-2510
尺度 1/3	250 kN100ストロークジャッキ
製図年月日	図面番号
'97.10.20	OJ. 0 - 4-3764
	整理番号